



梅雨入りしましたが、子どもたちは毎日元気いっぱい過ごしています。今月も晴れた日にはお散歩にたくさん出かけたいと思います。昨年はきりん組やぞう組と一緒に散歩に行くことが多く、連れていってもらった側でしたが、今月からはお兄さん、お姉さんとしてうさぎ組と一緒に散歩に行く機会を作ろうと思います。

また、5月のお誕生日会では、集まった全クラスの子どもの前に出て、歌「春の小川」を披露しました。今までは、先生と一緒に入場していましたが自分たちだけで並んで歩き、ピアノの合図で上と下の段に整列し歌いました。

きりん組になり子どもたちが先生の手助けなしでどんどん自立し、小さいお友だちを助けてくれる姿が増えてきました。

6月に入り遊びも発展し、うさぎ組から続けていたルールのある遊びも、鬼ごっこやドッジボールなどを通してリアルタイムに自分の役割が変わる遊びに取りくめるようになってきています。今後も複雑なルールの遊びや生活の中で子どもたちの考える力を培っていければと思います。



～今こんなこともしていますよ！～

お話を想像する、言葉の意味を理解していくうえで絵本などを通して、「おおきい」「ちいさい」・「ながい」「みじかい」など反対のことばや比較することばを学ぶことのできるお話もしています。「おおきいの反対は？」や「〇〇と△△は比べるとどう違う？」など抽象的な事象の問いかけに対して自分で考えて答えや当てまる言葉を出していけるようにねらいを持って進めています。



今月の折り紙

- 今月は梅雨の季節にちなんで「外で遊べますように」と願いを込めて「てるてる坊主」を作りました。
- 今回は「3分の1ほど折って」や「折線を目印に三角を折って」など、自分で予測して折るという高度な折り方でしたが、見本を見ながらかわいいスカート部分を折ることができました。
- マジックで顔や、服の柄なども描いています。
- ぜひ見てあげてください。

